

令和6年度 授業づくりシート

教科名 自立活動 5 学年

単元名	「サーキット遊び」	
単元の目標	日常生活に生かす運動をすることができる。	
児童の実態	A児	個人情報のため省略
児童の個別目標	A児	・本時のやることがわかり、様々な姿勢をとることができる。(身体の動き) ・教師との関わりをもち、指示に応じることができる。

○活動内容と具体的な手立て

活動内容	児童の予想される言動	具体的な手立て
・ 始めの挨拶	・ 全体への言葉かけだけでは着席が難しく、立ち歩くことが予想される。	・ 椅子を指しながら「座ります」と、個別に言葉かけを行う。 ・ 着席できたタイミングで大いに称賛する。
・ サーキット遊び	・ 椅子をガタガタさせる。 ・ 急に立ち上がる。 ・ 身に着けているものを近くにいる人に渡す。	・ 壁際に椅子を置いて、ガタガタできないように場を設定する。 ・ 待ち時間には、好きな絵本を手渡し、座って待てるようにする。 ・ 事前に手渡しそうな物を受け取っておく。
・ 終わりの挨拶	・ 全体への言葉かけだけでは着席が難しく、立ち歩くことが予想される。	・ 椅子を指しながら「座ります」と、個別に言葉かけを行う。 ・ 着席できたタイミングで大いに称賛する。

○展開

時配	活動内容と教師の支援	該当児童
2分	○始めの挨拶 ・ 裸足になる。 ・ 挨拶と出席確認をする。 ・ 教室の壁に沿って椅子を並べて、挨拶に集中できるようにする。	
6分	○準備運動 ・ 椅子に座って手首足首足裏をほぐす。 ・ 椅子に座って足の曲げ伸ばしを行う。	
10分	○サーキット遊び ・ バランスビームかヨガマットの上を歩行、ミニハードルをまたぎながらの歩行→着替えのかごを運ぶ。 ・ 一人ずつサーキットに取り組む。 ・ 足を上げて歩くグループ、かかとをつけて歩くグループ[A児]に分かれる。 ・ 活動が止まったら、教師が見本を示したり、一緒に行ったりする。[A児] ・ かごの中に児童の好きなものを入れ、運び終わったら遊んでよいことにする。	
2分	○終わりの挨拶 ・ 椅子に座り終わりの挨拶をする。 ・ 個別に言葉かけを行う。[A児]	

○児童の授業に取り組む様子

A児	・ 授業の流れを変えずに、繰り返し活動を行ったことで、本時の内容を理解し、積極的に活動を行うことができた。 ・ 裸足で活動を行ったことで、足裏の感覚を覚え、かかとをつけて歩くことができた。 ・ ヨガマットの上で歩行する際に、教師が足首に手を添えることで、かかとをつけて歩くことを意識することができた。 ・ かごの中にA児の好きな絵本を入れたことで、それを励みにして、かごを持ち続けて運ぶことができた。
----	---

グループ全体の反省・課題 等

- ・ ペア学年部会の協議会の中で、様々な姿勢をとるのではなく、個々の課題に応じた動きに絞ることで、重点的に体を動かすことができるという助言を受け、本時の授業に生かすことができた。
- ・ 正しい動き（足を擦らないで歩く・かかとをつけて歩く等）を覚えた上で活動を増やしたほうが良いという助言を受け、手立てとして足を擦って歩く児童には、ミニハードルをまたぐ歩行をしたり、尖足歩行の児童には足首に手を添えたりしたが、手立てがない状態では元の状態に戻ってしまうため、どのような手立てが有効であるかを専門家等に教えていただきたいと感じた。